



フランソワ・ゴーシェ (François GAUCHÉ)

フランス原子力・代替エネルギー (CEA)

原子力開発局長

1974年生まれ。1997年にエコール・ポリテクニク、2000年にパリ国立高等鉱業学校を卒業した。

自身のキャリアを産業界 (BMW社、アルストム社) において開始し、その後、2006年に至るまで、フランス原子力安全局 (ASN) (フランスの原子力規制機関) のストラスブール支局長、フランス国立科学研究センター (CNRS) のナントにおけるサイクロトロン・アロナックス・プロジェクトのマネージャーを務めた。

2006年、CEAカダラッシュ研究所にて国際核融合実験炉 (ITER) フランスの所長となり、2009年までITER建設サイトにおける責任者としてサイト整備作業を担当した。

2010年、CEAにおいて第4世代原子炉計画のリーダーを務め、600人の研究者と技術スタッフを擁して、大規模な研究開発とエンジニアリング活動を含む、ASTRIDプロジェクトの運営を行った。

2015年、カダラッシュにてITER機構の安全部部長を務めた。

2016年2月より4000人のスタッフを擁する、CEA原子力エネルギー部門の局長として、大規模な原子力エネルギー研究開発事業及び、インフラの運営を行い、国家および国際レベルでの原子力エネルギー開発政策と戦略を支援している。